

# 科目区分：人間科学科目

授業科目名	人間の科学（映画から見る精神医学：シサイアトリへの招待）				学期	曜日	校時
英語名	Human Sciences (Cinepsychiatry)						
担当 教員名	小澤 寛樹 中根 秀之	単位数	2単位	必修 選択	選択	後期 火曜日	4校時
授業のねらい・内容・方法							
具体的にイメージしにくい精神医学の様々な現象、症状、問題に関して映画・テレビなどの映像表現を通じて、人のこころに対する理解を深め、自己の考え・感情を論理的・能動的に議論することを目的とする。							
テキスト、教材等							
プリントの配付							
対象学生	成績評価の方法			教員研究室			
全学部	レポート（50%）及びディスカッションへの参加状況（50%）						
授業計画							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 統合失調症</li> <li>・ 境界例</li> <li>・ 強迫性障害</li> <li>・ うつ病</li> <li>・ アルコール依存症</li> <li>・ 解離性同一性障害</li> <li>・ 器質性精神病</li> </ul> <p style="margin-left: 2em;">など、精神医学的問題をテーマとした映画あるいはドラマを取り上げ鑑賞する。 疑問点を教官とともにグループ討論し、ときにはデベートし、理解を深める。</p> <p>【授業の進め方】：人数にもよりますが、一例として下記のような方法を挙げておきます。          テーマ・映画を決める（教官が題材に関してはアドバイスします）          担当学生がインターネット、教科書などで精神医学・映画の概要を調べてくる          担当学生が精神医学に関するプレゼンテーション、教官補足          皆で映画の鑑賞          担当学生映画の解説と感想をのべる。そのとき学生は話し合ってもらいたい論点を提示する          論点を中心に皆で話し合いと映画の振り返り          感想を次回までA4一枚以上書き提出、そのとき自分が議論に参加出来たか自己評価を入れる</p> <p>学生の皆さんの討論・デベートへの自発的参加を希望します。</p> <p>【注意】          3回目以降の講義場所は<b>附属病院1Fの精神科カンファレンスルーム</b>（15時開始）となります。          映画やドラマを鑑賞するという都合上、<b>4・5校時の時間</b>を利用します。          その分、授業回数を約8回とします。（日程は講義初日に皆さんと相談して決定します。）          5校時目以降に他の科目を受講する方はご遠慮ください。</p> <p>【オフィスアワー】（質問受付時間）</p> <p>まずはメールにて連絡をもらい、状況に応じて対応します。          e-mail: ozawa07@net.nagasaki-u.ac.jp</p>							